

01 瀬戸内国際芸術祭2019 香川大学×小豆島 夢プロジェクト「演劇でみる小豆島のカタチ」 チケット発売中!

香川大学初となる、瀬戸内国際芸術祭2019参加作品「トラと呼ばれたサル」「蛙の池の今昔物語」。「農村歌舞伎舞台で未来の小豆島を考える」をテーマに、過去・現在の小豆島をひもとく、未来の小豆島を演劇を通して考察するプロジェクトです。中山と肥土山の農村歌舞伎舞台にて演劇を上演することも大きな話題になり、制作風景が香川・岡山のニュースでも取り上げられました。現在、オンラインにて公演のチケットが発売中です。詳しくは下記リンク(瀬戸内国際芸術祭ホームページ)よりご確認ください。

【夏公演】「トラと呼ばれたサル」
日時:2019年8月24日(土)、25日(日)17:00~18:00
場所:小豆島 中山農村歌舞伎舞台

【秋公演】「蛙の池の今昔物語」
日時:2019年9月28日(土)、29日(日)17:30~18:45
場所:小豆島 肥土山農村歌舞伎舞台

作・演出 豊永 純子 / 制作 柴田 悠基

【料金】
前売り¥1,500 / 当日¥2,000 / パスポート割引¥1,800
小中高¥1,000(前売り・当日とも)

■瀬戸内国際芸術祭ホームページ
<https://setouchi-artfest.jp/event/detail346.html>



02 イングリッシュ・カフェから グローバル・カフェへ!

2016年の設立以来、学生と留学生の交流の場だったイングリッシュ・カフェ。今年より名前を「グローバル・カフェ」と変更し、学生や教職員だけでなく、地域の皆様にも多言語学習・異文化交流の機会を提供しています。本年度からは英語の学習を中心に、中国語・フランス語・スペイン語・韓国語等の言語クラスを開講し、異文化交流活動を行う施設として新たにスタートを切りました。今後はネイティブスピーカー等による会話指導や、留学生と一緒に受けられる授業、多彩なイベントの開催等を通じて、語学力を高め、異文化理解を深めるプログラムを提供します。学内だけでなく、地域の高校や諸団体などにも開かれ、多くの方々に気軽に訪ねていただけるグローバルなコミュニティ作りを目指してまいります。

■グローバル・カフェの授業、イベント、最新情報は公式FacebookやTwitterでチェック!



03 本学教員が平成31年度科学技術分野の 文部科学大臣表彰を受賞

2019年4月17日、寺尾徹教授(教育学部、四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構併任)、村山聡教授(教育学部、四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構併任)、寺林優教授(創造工学部、香川大学博物館長)、末永慶寛教授(創造工学部、四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構併任)が文部科学省において、学校法人日本大学理工学部の畔柳昭雄特任教授とともに、科学技術賞を受賞しました。文部科学大臣表彰は、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃える賞です。今回は「持続可能社会への地域の知恵に学ぶ水環境と減災の理解増進」として、常に水を大切にしてきた讃岐地方の歴史と活動、瀬戸内海をSATOUMIとして育てる先人の歴史に根差した活動、瀬戸内地方のレジリエントで持続可能な海洋空間の活用、南海トラフ巨大地震や地球温暖化に伴う災害特性研究など、瀬戸内地域の水環境保全の知恵を持続可能社会と減災に活かす科学技術のシーズを育て、講演、エクスカーション、シンポジウム、学会、論文等により、全国および世界へ発信してきた活動が評価されました。



04 人事担当者からみた大学イメージランキング 香川大学は中四国で2位にランクイン!

全国の上場企業と有力非上場企業の人事担当者を対象に実施された「人事が見る大学イメージランキング」(日本経済新聞社・日経HR調査)で、香川大学は中四国2位の高評価となりました。全国ランキングでは31位をマークしています。また「採用を増やしたい大学」では全国3位に香川大学の取り組みが地域や企業の皆さまにご理解いただけていることや、卒業生の社会での活躍が、今回の高評価につながったものととらえています。

企業人事担当者から見た中四国の大学イメージ調査ランキング(満点40点)

順位	全国順位	大学名	総合得点
1	5	広島	32.06
2	31	香川	30.03
3	47	鳥取	29.27
4	49	愛媛	29.23
5	50	徳島	29.22



香川大学は 70周年を 迎えます



DRI教育の推進

「DRI教育」とは、新たな価値創造のための学士課程教育です。DRIとは、次の3つの言葉の頭文字です。

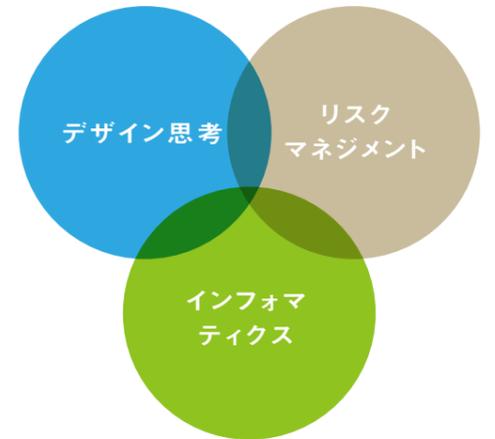
- Design thinking:イノベーションを創出する「デザイン思考」
- Risk management:レジリエンスやサイバーセキュリティに資する「リスクマネジメント」
- Informatics:専門分野を超えた「インフォマティクス」

本学は、地域社会の課題解決に資する教育・研究等の実績のもと、地域活性化の中核的拠点としての機能強化に取り組むことをビジョンとして掲げています。地域社会において新たな価値を創造できる人材が求められており、DRIに係る教育が各大学に期待されています。香川県においても、人口減少が進行する中、地域活力を維持・向上させるイノベーションが必要とされており、上記3つの能力を統合した「DRI能力」の育成が求められています。これを、本学ではDRI教育と呼んでいます。

DRI教育を全学展開するために、大学教育基盤センター内に創造教育推進部門を新たに立ち上げるとともに、DRI教育の育成を基軸として、具体的には以下の三点の取り組みを通して、学士課程教育の充実を図ります。

- (1) DRI能力を育成するための基盤的教育
- (2) より高度な要望に応えるためのネクストプログラム(特別教育プログラム)
- (3) DRI能力を育成するためのFDプログラム

まず(1)については、全学共通科目において新たにDRI能力育成科目を開講します。また、従来の主題科目B「課題発見・課題解決型授業」を更に実質化することにより、全学的なDRI能力の育成に努めます。(2)については、学習意欲の高い学生をターゲットとして「DRIイノベーター養成プログラム(仮)」を開講し、多様な理解力やチームで考える力を養います。(1)と(2)の授業を行うためには、DRI教育を行うことができる教員を養成することに加え、全学の教職員からDRI教育に対する理解と協力を得なければなりません。そこで(3)として、DRI教育やアクティブラーニングに関するFDを全学および各学部単位で適宜開催し、教員・職員・学生が一丸となってDRI能力の育成に取り組む環境を整備したいと考えています。



香川大学 70周年記念事業

(予定は変更となる場合があります)

令和元年11月2日(土)(予定)

- キャンパスツアー
- 校友会設立総会
- 創立70周年記念式典
- 創立70周年記念兼校友会設立祝賀会

(詳細は香川大学HPにて掲載予定です)

香川大学支援基金

香川大学から感謝を込めて

■ご寄附いただいた方全員

ご了承を得て、ご芳名を大学ホームページ等に掲載し、末永く顕彰いたします。

■個人10万円以上、法人・団体 30万円以上寄附された方

感謝状と記念品の贈呈 / 学長より感謝状と記念品を贈呈いたします。銘板による顕彰 / ご芳名の銘板を学内に掲示し、末永く顕彰いたします。

ご寄附の方法が選べます!

■クレジットカードを利用した寄附のお申し込み

ご利用いただけるクレジットカードの種類は右記のとおりです。



■振込用紙を利用した寄附のお申し込み

振込用紙を利用した寄附を希望される方は、メール(kikin@ao.kagawa-u.ac.jp)により、住所・氏名・電話番号をお知らせください。後日、払込取扱票を送付いたしますので、お近くの金融機関の窓口からお振込みください。ゆうちょ銀行・郵便局又は百十四銀行・香川銀行から振込まれる場合は振込手数料はかかりません。その他の銀行などをご利用の場合は手数料をご負担いただくこととなります。

詳しい情報はHPで! <https://www.kagawa-u.ac.jp/kikin/>

ご支援者の方は
税制上優遇措置が
受けられます。